

民生・家庭部門 9						
削減手段	省エネルギー行動・HEMS の導入					
内容・算出根拠	<p>節電行動により家庭内の電力消費の一部（10％）を削減（2010 年以降は家庭エネルギー管理システム普及により効率的持続的な省エネルギーを行うことも）。</p> <p>福生市の 1 戸あたり電力消費量：4,741kWh /年（福生市地域新エネルギービジョン）</p> <p>電力の CO₂ 排出係数：0.378 kg - CO₂/kWh</p> <p>参考（環境省）：</p> <p>冷暖房の温度設定±1℃→0.031 t- CO₂</p> <p>待機電力 90％削減→0.039 t- CO₂</p> <p>ジャーの保温を止める→0.031 t- CO₂</p> <p>1 日 1 時間テレビの利用を減らす→0.013 t- CO₂</p> <p>ただし、すでに 15％の家庭が省エネルギー行動を行っているものとする。</p>					
削減量単位	10％節電により：0.18 t- CO ₂ /戸。ただし、高効率家電の導入家庭はその分を減じる					
導入コスト	節電の場合：なし、省エネナビを使った場合は 24,500 ～45,000 円。HEMS は現状不明					
費用削減額	電気代削減額： 10,000 円/年（高効率家電導入家庭は 7,230 円/年）（21.13 円/kWh として）					
CO ₂ 削減コスト	節電の削減コストはマイナス。ただし HEMS については実証段階で不明。					
対象	全世帯（ただし高効率家電導入家庭は 5％の省エネ率とする）					
目標	2010	全戸の 30%	2020	全戸の 50%	2030	全戸の 50%
戸数		8,481 戸		13,885 戸		12,877 戸
CO ₂ 削減量		922 t- CO ₂		1,729 t- CO ₂		1,533 t- CO ₂

省エネナビ

電力消費量を記録・表示したり、節電の目標設定ができる省エネナビ